

ぼくの夢・私の夢



持留小学校5年
西竹 菜瑠美
(永吉自治公民館)

魔法

みなさんは、自分に魔法があったらなあと思うことはありませんか。私も自分が魔法をつかえたらなあと思う事が何度もあります。たとえば、いろいろな教科を勉強しているとき、歩いて登下校をしているとき、ソフートの試合で負けているとき……などいろいろあります。

でも、魔法には欠点があります。この世の中の人が、みんな魔法がつかえたら、どうなると思いますか。魔法は自分の思ったようにできるので、決し



て平和な世界になるとはかぎりません。もし、「ハリーポッター」のように、ヴォルデモートや、死喰い人がそんざいしたら、どうでしょう。世界は大変なことになってしまいます。だからといって、いいことばかりだったらどうでしょう。だんだんたいくつになってきます。だから、私たち人間は、魔法がつかえないからこそ、いいこともあれば、悪いこともあり、仲よくし、けんかをし、いろんなことを学び、生きていくんじゃないでしょうか。

きれいな町になるために



持留小学校5年
栞山 龍太郎
(下持留自治公民館)

大崎町は今、28種類に分けて、ごみのぶんべつをしています。でも今、ごみのぶんべつをせずに、道路にたばこを捨てたり、あきかんを捨てたりする人がどんどん増えています。ぼくは、きれいな大崎町にするためにみんながきちんと、28種類にごみを、ぶんべつして、リサイクルできるものは、リサイクルして、もう一度使えそうなものは、リユースしたりして、きれいな町にしたいです。あと、川にときどきごみがうかんでいます。川にごみを捨ててしまうと、川の水がきたなくなったり、おちたごみを拾えなくなるので、川にはごみを捨てないようにしたいです。みんなの力できれいな大崎町にしていきたいです。

編集後記

燃料・飼料・鋼材・食料等の価格が高騰、本町の基幹産業である農業にも影響が出ている。

原油価格の高騰に端を発し、地下資源の価格高騰や穀物の燃料への転換、異常気象による洪水や干ばつ、人口増加、外国の産業発展等諸状況が絡み合い現状を引き起こしている。地下資源が皆無に等しい日本、食糧自給率39%の日本、なすすべもなく宙に浮いて漂っている感さえする。「食糧危機は必ずやってくる。石油は50年したら無くなる。」そんなことばを聞いて久しい。遠からずそんな日が来るであろう。主語を「誰かが」から「私たちが」に置き換え、創意工夫する時期が到来しているのかもわかりません。議会だよりを読むと町政や議会の動きが手に取るようにわかる。そんな議会だよりを指して頑張っております。

(広報編集委員長 栞山 正木)

発行責任者 大崎町議会議長

阿野 二郎